

前線に伴う降雨による防災情報(第7報)

寒河江ダムへの流入量が洪水量200m³/sを下回ったため、令和2年8月9日20時00分に、最上川ダム統合管理事務所の体制を「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、前線に伴う降雨により、令和2年8月9日11時00分に「警戒体制」に移行し警戒にあたっていました。寒河江ダムの流入量が洪水量200m³/sを下回り、流入量が減少していることから、9日20時00分に「警戒体制」から「注意体制」に移行しました。

2. 管内ダムの現在の流入量(20時00分現在)

寒河江ダム 流入量:196m³/s

8月9日20時00分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

3. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内の各ダムでは、しばらく流入量の高い状態が続きます。引き続き河川の状況に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
調査課長 柴田^{シバタ} 敏明^{トシアキ} (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

令和2年 8月 9日 20時00分

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 387.91m

ダム流入量： 約196m³/sダム放流量： 約209m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 0.2mm (8月9日19時00分～8月9日20時00分)

流域平均累計雨量： 降り始めから 128.6mm (8月8日6時00分～8月9日20時00分)

